

平成 19 年（2007 年）7 月 6 日

美術館運営課

横須賀美術館の使命・基本理念・活動方針等について（案）[第 3 版]**1 横須賀美術館の使命（Mission）**

使命を考える際の根拠として

①美術館条例 第 1 条

- ・美術を通じたさまざまな交流の機会を提供し
- ・市民の美術に対する理解と親しみを深め
- ・もって文化の向上を図る

②横須賀美術館基本計画（H12.6） 美術館設置の目的

- i. アートからこころ豊かな生活を
 - ア. 市民の生涯学習の場
 - イ. 子どもたちの情操教育
 - ウ. 美術教育の場
- ii. よこすか再発見から地域文化の創造を
 - ア. 郷土ゆかりの作品は、市民にとっての郷土文化の再発見と普及につながり、地域文化を見直す契機となる。
 - イ. 郷土の若手作家など様々な人材育成を通じ、郷土意識の深まり、新しい美術文化の創造
- iii. 文化発信からいきいきとした交流を
 - ア. 美術館を拠点とした市民の交流
 - イ. 美術館相互の交流や都市間の交流機会拡大
 - ウ. 多くの人々が美術館に関心を持ち、横須賀を訪れる契機とする

◆ 以上により、使命は美術館条例第一条をそのまま充てる

2 横須賀美術館の基本理念と活動方針

①基本理念

- i. 体験の場としての美術館
- ii. 交流の場としての美術館
- iii. 教育普及機能を発揮する美術館

②活動方針

- i. 作品の収集・保存・資料整備
 - ・作品・資料の系統的・継続的収集・蓄積
 - … 作品だけではなく、物や図書、情報といった資料も体系的に収集・蓄積し、それを体系的に分析・整理する
 - ・作品・資料の適切な管理
 - … 次世代に確実に引き継ぐための保存環境の構築・維持（修復を含む）

- ii. 調査研究
 - ・収蔵作品を中心に美術史・美術館活動についての調査研究を行う
- iii. 展示
 - ・収集、調査、交流の成果をふまえ、常設展示と企画展示は、見やすく、わかりやすく、楽しいものとなるよう創意工夫する
- iv. 教育普及活動・学習支援
 - ・「美術館活動検討委員会」の報告書を尊重して、鑑賞プログラムと創作活動を推進する。
 - ・収蔵作品・資料や展示の理解を深めるための活動を実施する。
 - ・来館者の自主的な学習を支援し、障がいのある方や高齢者の鑑賞の補助につとめる。
 - ・単に美術を鑑賞するだけでなく、幅広い年齢層やハンディキャップ等を持つ方々にも参加いただける「実体験型」の美術活動プログラムを用意する
 - ・アーティストトークや、外部講師、学芸員等による講座等により、美術への理解を深め、知的楽しみを提供する場を用意する。
 - ・学校教育での利用を促進し、連携を深める
- v. 市民参画・交流
 - ・ボランティアやサークル等、来館者同士が交流できる場を用意する
 - ・関係機関、地域住民等とのネットワーク化を図り、情報の受発信を行う等情報面での交流を推進する

3 横須賀美術館の平成19年度の目標

【基本的事項】既に公表されている数値目標の達成を目指す

そのために、下記目標を設定し、目標に応じた評価指標を別途設定する
 評価指標は、数値化されるものと定性的指標を連動させ、合わせて活動内容を正確に捉えうるよう目指す。

既に公表されている数値目標：

- a. 来館者、観覧者数
- b. WS、セミナー、講演会等の開催回数・参加人数
- c. 歳入額（観覧料、駐車場使用料）
- d. 歳出額の削減率

①経営上の目標

- i. 企業・団体・個人等からの支援を得られるよう、積極的に働きかけ、事業運営に活用する
 - ・企画展及び常設展における「スポンサー」の開拓
 - ・企業等の福利厚生メニューの開拓
 - ・市外・県外の学校見学の誘致
 - ・旅行エージェントへの働きかけ（バスツアー等の誘致）
 - ・地域や交通事業者、関連団体との連携強化

ii. 経営の効率化に努める

②管理・運営上の目標

i. 来館者に対する各種調査の実施・分析

ii. 学芸員、展示監視等スタッフ（委託事業者含む）のスキルアップ方策の検討・実施

iii. ハード（施設）・ソフト上の課題の蓄積・分析による解決策の検討・実施

iv. 無駄の排除と集中（優先）すべき項目の選択によるメリハリのある運営の検討・実施

v. 管理・運営の効率化（ドキュメント整備等を含む）

③活動上の目標

◇前述(2)②に記述した5項目の活動方針を推進するとともに、下記5項目についても活動目標とする

i. 小中学生のリピーターの確保 … わかりやすく、親しみやすい展示及び
解説と体験型メニューの開発・実施

ii. 障がいのある方の来館促進 … 車椅子等のアテンド体制の工夫と実施

iii. 高齢者の美術活動の支援・推進 … 高齢者向けWSの開発・実施

iv. ボランティアの募集、育成による美術館・ボランティア・来館者の協働推進

v. 閑散期（冬場）における美術館の特徴ある企画の開発・実施

◆以上にもとづく、評価指標の設定により、評価を実施することとしたい。